

しかはま自然観察会		代表責任者
のらえもん		古高 利男
『人も 自然も みんなともだち ！』No. 5		☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7
		☎090-7275-9890 2014, 7, 25~28

第5回活動「夏キャンプ体験教室」5回目

- 1, 日 時：2014年7月25（金）～28（月）
- 2, 天 気：25晴れ 26晴れ 27曇り 28晴れ
- 3. 場 所：みなかみ町藤原宝台樹キャンプ場
- 4, 参加者：11家族 内訳 大人 17
中学生 5
小学生 13
幼 児 2
合 計 37 スタッフ 3 総計40

◎特別参観者：足立区民参画支援係 井関係長、河野氏の2名
◎区民レポーター：山岸 真理様のご家族も参加していただき、のらえもんの活動の様子を「A-partners」第11号に、掲載していただきました。
その原稿は、最後のページに掲載してあります。

5, 活動の様子

今年のキャンプ場は、のらえもんが自然塾を実施している里地里山の藤原をフィールドにしました。

それまで日光菖蒲が浜で2回、日光だいや川オートキャンプ場で2回、実施してきました。それぞれ良さはありませんでした。が、藤原に関わる活動を続けていきますので、「では、キャンプも藤原でやってみよう！」となりました。

利点としては、①のらえもん自然塾で年に3回は訪れているところである、②それ故、藤原全体を、みんながイメージできること、③民宿の方や村の人など、知っている人がたくさんいること、④利用できる施設についても、情報をもっていること、⑤標高1000mほどあり、涼しさとともに山・川などの多様な自然に富んでいること、などをあげることができます。

でも、いざ実施してみると、消化不良でした。それは、私自身への不満です。事前調査と企画が不足していたことでした。裏見の滝・自然花苑・武尊山・明川のホテルの里・魚つかみなどの事について、もっと情報収集が必要でした。それらの反省点は、次回に、ぜひとも生かして、より内容のあるキャンプを実施したいと、今から意欲を燃やしているところです。

では、活動の様子を報告します。

○ 一日目（7月25金）晴れ

白樺の中のキャンプ場。炊事場・トイレ・シャワー室も整っています。受付

の方々は、みなさん親切で、ていねいでした。ゆったりした管理でした。テントを張って、みんなのんびり！高い太陽が、西の山に隠れるようになりました。そろそろ、夕飯の準備ですが・・・

PM6：00すぎ、清水家族が、到着。

あれ、食料を積んだ山口さんの車は？？？

電話をすると、「これから出発」とのこと、「えーっ！」

早速、「あるもので夕飯！」の準備開始。

古高さんちの畑のじゃがいもをゆでる。民宿関ヶ原からいただいたモロッコインゲンをゆでる。サバメシで使う米を飯ごうで炊く。春日さんがもってきた非常用のラーメンをつくる。つけものを出す。

皆さんの行動は、とても早かった！じゃがいもとモロッコインゲンは、塩をふりかけて食べた。これが、うまい！飯ごうの米とラーメンは、子どもたちに少しずつ分配された。

それらのどれもが、とてもおいしかった！！皆さんの協力の味がしみ込んでいたからですね！！

PM9：00、ようやく山口・平岡家族が到着。テント張りを手伝い、やっとみんなでクリアアサヒを高々と上げ、乾杯しました。

○ 二日目（7月26土）晴れ

朝食は、カレーライス。山口シェフがいると、手際よく出来上がります。子どもたちも手伝いました。かまどに薪をくべたり木の枝を集めてきたりしました。火をみると、集まってくるのは、大人だけではなさそうです。アルミの鍋を、煤で真っ黒にしながらも、赤々と火を燃やし続けました。

今回、初めて、かまどを使って調理しました。これはなかなか良さそうです。子どもたちも夢中になって参加できるからです。次回は、これをぜひ生かした活動を計画したいと思いました。

午前中の活動は、裏見の滝を見学することです。車に分乗し、武尊の登山口までいきました。ブナ林をみながら下っていくと、裏見の滝が良く見える展望台がありました。シャワーのような水流で、マイナスイオンをいっぱいまき散らしているようでした。この滝の裏側が通れるので「裏見の滝」と言われているのですが、今はどうなっているのでしょうか？

みんなでのんびりと、滝を見たり森の香りを浴びたりしながら、急斜面の路を引き返してきました。

キャンプ場に戻ると、山口シェフが竹を割って、いろいろ工夫しています。何ができるのかと見ていると、なんと、流しそうめんの樋でした。

ペットボトルの水を一番上から流します。途中からそうめんが投入されます。食べるグループの人は、箸とコップを持っています。その動作にスイッチが入ると・・・、場面を想像してみてください！

最高の、アットホームの、味わい深い、絆のいっぱい感じられる、そんなそうめん流しの昼食風景だったのです。「次は、大人！」という声が発せられました。子どもたちが、水を流し、そうめんを投入する番です。

もう、楽しそうに、奇声を発しながらの、そうめん流しでした。こんないい場面・時間が、たくさん続くといいなーと思いました。

午後の散策は、少し山を登ったところにある自然花苑で七福神めぐりでした。太陽を遮る物がないため、みんな汗だくです。やっと七つのスタンプを押し、休憩場に戻ってきました。ガラガラぼんで、5円玉の入ったお守り「福銭」をいただきました。パターゴルフを当てた人もいましたね。ソフトクリームを食べて、身体を冷やしました。

最後の晚餐は、もちろんバーベキューです。山口シェフのみごとな料理で、美味しい肉がどんどん焼き上がっていきます。口を動かしながら、顔はゆるゆるです。至福の時です。大人は、片手でビールをどんどん開けていきます。おいしそう！楽しそう！

火のまわりで、語らいながらの、野外食事。いい気分でした！

○ 三日目（7月27日）曇りのち雨のち曇り

朝食は、いつものすいとん。バーベキューの残りの肉からスープをとり、みんなでこねた小麦粉をちぎって入れます。そのとき、子どもたちは自分の好きな形をつくり、後で探して食べるのです。見つかるまで、たくさん食べてしまいそうですね！

今日で帰る家族は、そろそろテントの後かたづけを始めています。片付けながら、どんな思いを浮かべているのでしょうか？

10:00に、解散。

希望者は、古民家見学に行きました。床張りが終わり、土間の片付けや調理場がこれからのようです。森林塾青水の方々が、お昼を食べていました。

バスで帰る家族を送っていき、その足で、しそ畑を見てきました。成育は、良いとは言えないようでした。

春日・古高は、民宿「やまびこ」の林 忽み子様から、押し花の講習を受けることになりました。林様は一流の押し花作家です。部屋には、押し花だけで仕上げた風景画がたくさん飾ってあります。言われないと、コケ・落ち葉・花などで作ってあるとは、少しも気づきません。

2時間じっくりと講習を受け、二人はクタクタになってしまいました。

キャンプ場に戻ると、2家族（山口・栗原）と春日・古高だけになりました。寂しい限りです。「みんなと、帰ればよかったな～」と、一瞬思っていました。

夕食をしながら、来年度の計画を話し合いました。

- * 武尊山の登山
- * マスのつかみどり
- * 明川のホタル鑑賞
- * グループごとの、カレーライスづくり
- * 草木染め

武尊山登山をメインに、これらを計画していきたいと思いました。

最後になりましたが、たくさんのご協力をいただきました。

- * スイカ切りや薪割りで力を発揮してくれた、齋藤さんのお父さん。
- * 料理はもちろんのこと、炊事場の後かたづけまできれいにしていた山口様。そうめん流しの竹の工夫は、とってもよかったですね！
- * 子どもたちを、じょうずに遊ばせてくれた稲川パパ。

- * 薪がなくなると、すぐに調達してくれた人。
- * テント張りを、手伝ってくれた人
- * 夕飯づくりを手伝ってくれた人
- * テーブルを片づけてくれた人。
- * 長い竹串を口にくわえていた子どもに、厳しく注意してくれたお母さん。
- * 自分のものではない食器を洗って、そっと置いてくれたお母さん。
- * 子どもたちに、諭すように、注意してくれたお父さん・お母さん。

「のらえもんは家族」という気持ちで、みなさんが一致協力してくれたおかげで、今回も事故もなく終わることができました。
ありがとうございました。

6, 親と子の、いきいき感想

- 七福スタンプラリーをしたのが、たのしかったです。
キャンプでね さばめしつくって おいしいな
北鹿浜小3年
- すいかをたべて、おいしかった。 北鹿浜小1年
* 初日、谷川岳に、午前中に行って、優芽が足を怪我してしまって、集合時間に遅れてしまって、すいませんでした。
今年は、天気にも恵まれて、とても自然を満喫しました。
また、来年も参加したいです。 父
* 昨年とはちがい、天候にめぐまれて、楽しい夏休みの思い出になりました。
おいしい食事と大自然にかこまれて、リフレッシュできました。
来年も参加したいです。 母
- 川に、あめんぼうがたくさんいました。うらみのたきは、とってもはくりよくがありました。ごはんをカンでたけるなんて、びっくりしました。らいねんも、キャンプで、たくさんあそびたいです。
うらみだき ザーザーいって うるさいな
北鹿浜小3年
- 一日目はテントをたてて、裏見の滝を見ました。二日目は七福神めぐりをしました。三日目は、テントをかたづけました。スイカをたべました。
みんなでね スイカをたべたら うまかった
鹿浜西小6年
- 今回は、昨年とちがうキャンプ場で、前回よりもちょっと寒かったです。白や青のあじさいが咲いていて、とてもきれいでした。
裏見の滝や七福神めぐりをみたりして、とてもたのしかったです。アイスも食べられたので、よかったです。
七福神 スタンプラリー 暑かった
バーベキュー かみの毛くさく 悲しいな
鹿浜中2年
- * 毎回思いですが、家族と過ごせて、楽しかったです。パターゴルフがくじで当たって、無料で、みんなで遊べてので良かったです。

一日目の食べ物が到着しなかったのも、面白かったです。

のらえもん いよいよ次は メジャーデビュー 父

- * 今回は、みなかみのキャンプ場でしたが、天気もこまらず、あじさいの満開の景色や自然を満喫できました。

バーベキューなど、いつも山口家にはお世話になっています。

大家族をまとめる古高先生にも、ありがとうございます。

うらみたき イオンの力で いやされた 母

- 七福神めぐりとか、スタンプさがしまわって、楽しかった。

滝もすごかった！でも、虫が多い・・・

大自然 虫は多いが 空気はいい 鹿浜中2年

- いろいろな野菜を切ったりして、楽しかったです。ながしそうめんなどもやったりして、よかったです。

また、いろいろなことをして、楽しみたいです。

横浜市末吉中1年

- 金曜日は、うら見の滝にいつてきました。とてもキレイでした。土曜日は、七福神めぐりにいつて、くじを引きました。友だちがパターゴルフのあてて、いっしょにゴルフをしました。たのしかったです。日曜日は、すいとんのでつだいをしました。

七の神 めぐるとけっこう つらかった

鹿浜第一小4年

- * 天气に恵まれ、きれいな空気と冷たい水に、心も体も洗われました。

食べる物は、みんな美味！！子どもたちも、みんなかわいくて、楽しかったです。

青空と 自然の恵み 大感謝！ 母

- あそびが、たのしかった！

のらえもん にはくみっかの なつやすみ

上沼田小2年

- うらみのたきが、きれいだった。バーベキューが楽しかった！

キャンプ行き テントを立てて 二はくした

上沼田小3年

- 今回参加して、一番心に残ったことは、スタンプラリーをしたことです。その日は、けっこう暑かったので、すごくつかれました。今回参加してみて、すごく楽しいことばかりでした。今回は、楽しかったです。

暑い日に スタンプラリーで クタクタだ

上沼田小3年

- * 現実を離れて、楽しむことができました。白樺の木を見ると、「高原に来た！」という、このキャンプ場はいいです。(トイレは、日光のほうがよかったけど・・・) いろいろハプニングがありましたが、よい思い出です。

親子共々、お世話になりました。ありがとうございます。 母

- 火あそびが、おもしろかった。

火あそびで がんめんけむくて せきこむよ

上沼田中1年

- 火あそび、たのしかった！ 上沼田小3年
 *今年も雨もなく、晴天に恵まれて、良かったです。1日目の晩ご飯、おいしかったです。みんなで持ち寄り食べたのは、良い思い出になります。サバメシも、ご飯を炊く大変さが分かりました。自然の中で過ごすのは、幸せな事だと感じました。それも、のらえもんで来ているからです！
 キャンプでね タレつけすぎて しょっぱいネ
 キャンプはね 虫嫌いだけど きもちいい 母
- かえるをつかまえて、たのしかったです。 清水保育園 くりはら かんた
- キャンプで一番楽しかったのは、みんなと遊ぶことです。なぜなら、みんなと仲良く遊べたからです。 サバイバル すいとん食べて おいしいな 栗原北小6年
- はじめてのキャンプだったので、すべてが新鮮でした。自然の中で、2日間、思いっきりリフレッシュさせていただきました。緑がきれいで、裏見の滝もとても印象的でした。また、参加したいです。 夏の夜 花火に夢中 やめられない 平野保育園 中島根小4年 2年 母
- 登山や木工教室等をして、自然とふれ合う楽しさを知りました。料理を自分でして、とても料理をおいしく感じました。 山などの 自然とふれあう たのしいな 江北中1年
 *（取材も兼ねて）今回初めて、家族3人で参加させて頂きましたが、大人も子どもも、ワイワイ賑やかに楽しんでいて、すごくいい雰囲気だと思いました。“さばめし”も、初挑戦できて、今回は少し固めだったので、次回はもう少し水加減を工夫してリベンジしたいと思います。
 キャンプで みんな全員 楽しんだ 父、母
- ◎特別寄稿「梅北家、3人のキャンプ」
 のらえもんのキャンプに参加出来ず、家族だけで、「同じ場所でキャンプをしてきた」という梅北さん。
 とても参考になる報告です。一読の価値、あり！
 ***期 日：2014年8月13～15日
 ***場 所：宝台樹キャンプ場
 ***参加者：父、佳士（6年）、
 佳士くんが鹿児島県曾瓦島で山村留学生として1年間過ごしたときの友だち（6年生）の3人
- 1日目（8月13水）
 みなかみ町の道の駅の裏のスーパーで、食料品の買い出し。その後、キャン

ブ場へ。12時チェックイン。スーパーで購入した弁当で、ランチ。

ランチ後、テント設営。

テント設営後は、三日間使う自分の箸づくり。ナイフを使って、竹を削る。サンドペーパーで仕上げる。

キャンプ場で、トウモロコシを焼いて、おやつ。

その後、上ノ原にて散策。水源地まで、ぐるりと回る。ススキは、まだ伸びきっておらず。散策路は、手が入っていて、きれいに整備されている。

古民家に行く途中、民宿関ヶ原に立ち寄り、女将さんと会話。しそは、今にも花が咲きそうになっており、「早く刈らないと、ダメになりそうだ」と。

そして、「10月の宿泊を、楽しみに待っている」とおっしゃった。

古民家は、修復がかなり進んでいる。一階は、床張り終了。囲炉裏もできている。壁の漆喰塗りもすすんでいるようだ。

一日目は、バーベキューで、夕食。子どもたちと、たき火を囲んで楽しむ。

○ 二日目（8月14木）

朝食は、飯ごうでご飯を炊いて、お茶漬けとフランスパン。簡単だが、食が進む。

朝食の後は、裏見の滝を散策。橋を渡って、反対側に行くが、山地図にもルートがなく、案内表示もなく、途中で引き返す。一つめの分岐まで戻り、下って滝を見てきた。展望台のところだ。引き返した先をそのまま行けば、滝の裏側にたどりついたのかもしれない？

再びキャンプ場に戻り、昼食の準備。明太子スパゲティだけの、簡単調理。その後は、少し雨がぱらついてきたので、タープを張る。

そして、雨呼山へハイキング。藤原の里山を一望する！下山後は、応永寺へ。残念ながら、龍は見られなかった。

キャンプ場に戻り、サバメシの準備からとりかかる。子どもらはサバメシ、私はカレーを作る。サバメシは上手に炊けて、喜んでいて、佳士が経験者なので、上手くリードして準備・炊飯をやっていた。

夕食後は、電灯に集まる蛾を必死に虫網で追いかけていた。

○ 三日目（8月15金）

朝食は、明太子ご飯とカレーつけパン。カレーのルーが、片づいた。

諸々を片づけ、キャンプ場を後にする。宝川温泉へ。

みなかみ町の道の駅に、再びより、川で少し遊んでから、帰路につく。

* * * * *

今回は、食事の用意・後かたづけを、ほとんど子どもたちで行った。メニューは、簡単調理であっさりしていたが、自分たちでやることで、非常に満足度が高かったようだ！！

テント設営地は、トイレの裏だったので、少し匂いが気になった。

オートキャンプのエリアは、ズラッと超満員で、ゾツとする。

新しい発見はなかったが、藤原訪問の経験があったので、土地勘があり、子どもたちにいろいろ説明し易かった！

2014, 8, 15 夜 ケータイメールで送信してくれました。

これまでの夏キャンプのまとめ

回	日程	場所	内容	参加者
1	2010年 (平成22年) 7月30(金) ～8月1(日)	日光菖蒲が浜キ ャンプ場 *バンガロー1 棟 *テント1張り	初めてののらえもん キャンプ * 戦場ヶ原ハイキング * 温泉 * マス養鱒場見学 * カレーライス * 焼き肉	大人 13 小人 10 幼児 3 合計 26
2	2011年 (平成23年) 7月29(金) ～31(日)	日光菖蒲が浜キ ャンプ場 *バンガロー3 棟 *テント1張り ・しゃぼん玉 ・トンボとり ・花火	1日目は大雨!排水溝を つくり、その支流までつ くりました。 おかげで、男3人でビー ルを1ケース空けてし まい、怒られました。 * 千手ヶ原散策 * サバメシ * バーベキュー	大人 14 小人 14 幼児 4 合計 32
3	2012年 (平成24年) 8月3(金) ～5(日)	日光だいや川 オートキャンプ 場 *テント9張り ・木工クラブ ・花火見学 ・川でカエルとり ・クワガタとり	初めてのオートキャンプ コケがむし、コナラから 木漏れ日の射すすばら しいキャンプ場でした。 バーベキューをしながら 楽しく交流できました。	大人 28 中学 2 小人 22 幼児 5 合計 57
4	2013年 (平成25年) 7月26(金)	日光だいや川 オートキャンプ 場	同じ施設なのに、昨年 とは雰囲気の違いが違いま した。除染をした後の黒	

	～28 (日)	<p>*テント14張り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流しそうめん竹で流し、最高の気分! ・火おこし ・アスレチック ・パークゴルフ <p>初めての体験に 大満足!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちはヘビを2匹もつかまえてきてしまいました。 	<p>い土が向きだしでした。</p> <p>連日の雨。最後の夜はカミナリが鳴り、スイカは鉄砲水でながされました。それでも、炊事小屋でしっかりとバーベキューをし、笛づくりもしました。スイカは齋藤さんのお父さんが2個とも「救助」してきました!</p>	<p>大人 29</p> <p>中学 2</p> <p>小人 19</p> <p>幼児 7</p> <p>合計 57</p>
5	2014年 (平成25年) 7月25 (金) ～28 (月)	<p>藤原宝台樹 キャンプ場</p> <p>*テント11張り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流しそうめん ・木工クラフト 竹笛づくり ・花火 ・サバメシ ・裏見の滝見学 ・古民家見学 ・紫蘇畑見学 ・押し花研修 	<p>自然塾でたびたび訪れている藤原に、会場を移しました。</p> <p>この地域は、民宿・地域の方々・施設などのつながりがあるため、イメージしやすいのです。標高1000mもあり、高原の中のキャンプ!という雰囲気、とても快適でした。</p> <p>武尊山に登る入り口にもなっています。</p>	<p>大人 19</p> <p>中学 4</p> <p>小人 13</p> <p>幼児 3</p> <p>合計 39</p>